

ここらのオアシス (第3号)

最も大切な備え

人生と永遠に対して人のできる最も大切な準備は、神の前に立つ備えをすることです。イエス・キリストは言われました。

「わたしが道であり、真理であり、いのちなのです。わたしを通してでなければ、だれひとり、父(神)のみもとに来ることはありません。」(聖書)

イエス・キリストは失われた人を捜して救うためにこられたのです。人が失われているというのは、その方が神のものでなく、神の守りと保護のもとにないということです。イエス・キリストにあって神との正しい関係を確立していないことこそ人生において備えをしていないということです。

人はこの世界の富で神との関係を買うことはできません。また自分の能力や業績によって、神との関係を得ることもできません。人はただ、信仰によって、つまりイエス・キリストを自分の救い主として信じることによって、神との関係を確立することができるのです。

イエス・キリストは、人の罪のために十字架にかかって死ぬためにこの世に來られました。イエス・キリストには罪はありませんでしたが、人が今も永遠までも神と共に生きる道を備えるために來られたのです。

ですから、永遠と人生に対する最も大切な備えは、罪と偶像礼拝(唯一の真の神以外のものを拝むこと)から立ち返り、個人的にイエス・キリストを救い主として信頼することなのです。これは神に祈ることによって簡単に今すぐにでもできることです。

主の御名を呼び求める者は誰でも救われるのです。(聖書)



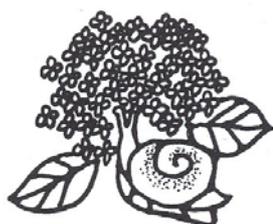
次のように祈ってください。

「愛する神様。どうか私の罪と不信仰をおゆるしてください。私はイエス・キリスト様を私の救い主として受け入れます。私はイエス様が私の罪のために十字架にかかって死んでくださったことを信じます。どうか私をお救いください。イエス・キリスト様のお名前によってお祈りします。アーメン。」

私を見放されない方



私が初めて教会へ行ったのは、1987年
初秋でした。高校のクラスメートにクリ
スチャンがいました。彼は教会のことを
よくクラスで話しており、話を聞いている
うちに「教会というところはどんなと
ころだろう」という関心がわき、教会に
行ってみようと思えました。



実際教会に行ってみると、たくさんの
人が集まっていて、にこやかに声をかけ
てくれ、安心しました。その時は、特別
な集会の日で神学生の話聞くことができ
ました。その当時の私は、高校で勉学
に励み、大学に進学して自分自身の夢を
実現することこそが最高の人生と考えて
いたので、それ以外の歩み方について深
く考えたことはありませんでした。その
神学生の証しを通して「なぜ、この人は
多くの人たちが歩むコースを選ぶことを
やめ、あえて信仰の道を歩もうと考えた
のか」という動機を知りたいと思い、続
けて教会へ足を運んでみようと思えま
した。

その後、聖書キャンプなどにも参加す
るようになり、そのとき出会った多くの
高校生たちとの会話や、「生物の誕生」の
セミナーなどがもともと生物好きだった
私の心をとらえ、人間や様々な生物が目
的を持って神様が創造されたものである
と信じることができ、1988年秋、イエ
ス・キリストを自分自身の救い主として
受け入れる決心をすることができました。



現在は、教員として日々忙しく働いて
おりますが、今ある仕事を「天職」と考
えてありがたく働き続けることができ
ているのは、「神様は私を絶対に見放され
ない方」という確信を自分の心の中にし
っかりと持つことができているからだ
と思います。創造主である神様がどのよ
うな思いで私たち人間と接してくださ
っているかということを追及し、自分自
身の信仰の成長のために日々祈り励ん
でいます。
(和泉市在住 公務員)

♪ じっくりしみ深き友なるイエスは

じっくりしみ深き 友なるイエスは
つみとが憂いを取り去り給う
こころの悲歎(なげき)を包まずのべて
などかは下ろさぬ おえる重荷を

今、できること

あなたは、人生を終えられたあとの備えはしておられるでしょうか？聖書には

「人間には、一度死ぬことと死後にさばきを受けることが定まっている」

と書かれています。

人は一生のうちでいろんなことのために準備をします。あなたもいろんなことを準備されていると思います。準備をすることによって心配が一つ一つなくなります。



現代は、医学の進歩によって人の寿命が延びています。日本では100歳以上の方が3万6千人（厚生労働省、'08年9月発表）おられます。

それでも人の命には限りがあります。人の寿命は、長生きできたとしても120歳とされています。

あなたは永遠のための準備をなさっているでしょうか？聖書は次のように教えています。

「神は、実に、そのひとり子(キリスト)をお与えになったほどに、世(あなた)を愛された。それは御子を信じる者が、ひとりとして滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。」

天国は涙もなく、病もなく、悲しみもないすばらしいところです。

「もはや死もなく、悲しみ、叫び、苦しみもない。」(聖書)

どうぞあなたもイエス・キリストを心に信じ、受け入れて下さい。

「主イエスを信じなさい。そうすればあなたもあなたの家族も救われます。」(聖書)

生きる 水野源三作

(まばたきの詩人)

大きな御手の中で

かたつむりは かたつむりらしく歩み
蛍草は 蛍草らしく咲き
雨蛙は 雨蛙らしく鳴き

神様の大きな御手の中で
私は 私らしく 生きる



人生に 手作りの
まことの愛と やすらぎを 母想う
川柳